

# 長崎県がん診療連携拠点病院 県民公開講座「がんについてよく考えよう」

## アンケート調査結果

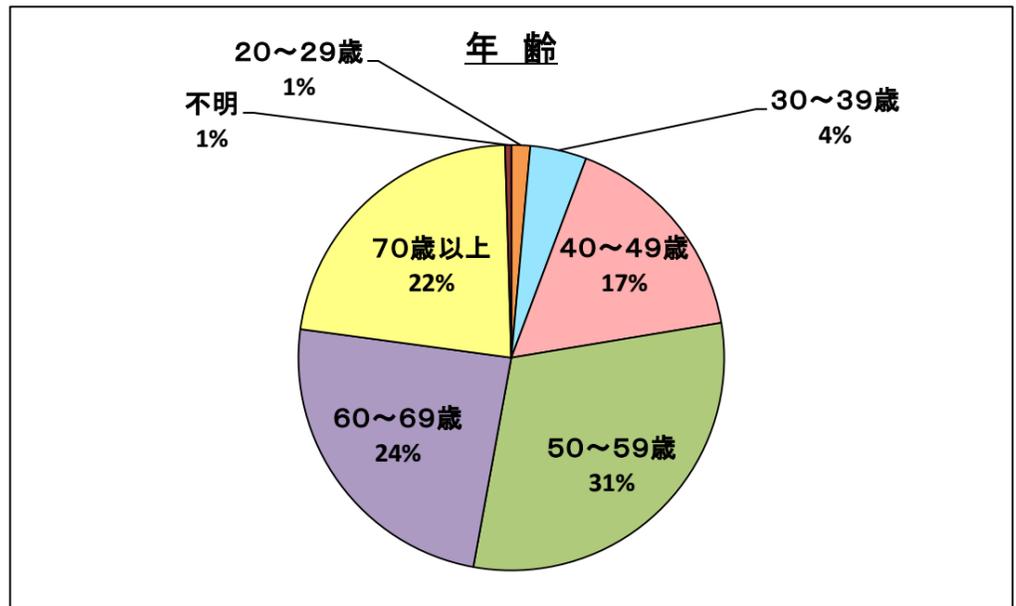
日時：平成30年9月22日(土)  
時間：13:00～15:40

来場者：311人  
アンケート回答者：210人

1、該当する項目に○をお付け下さい。

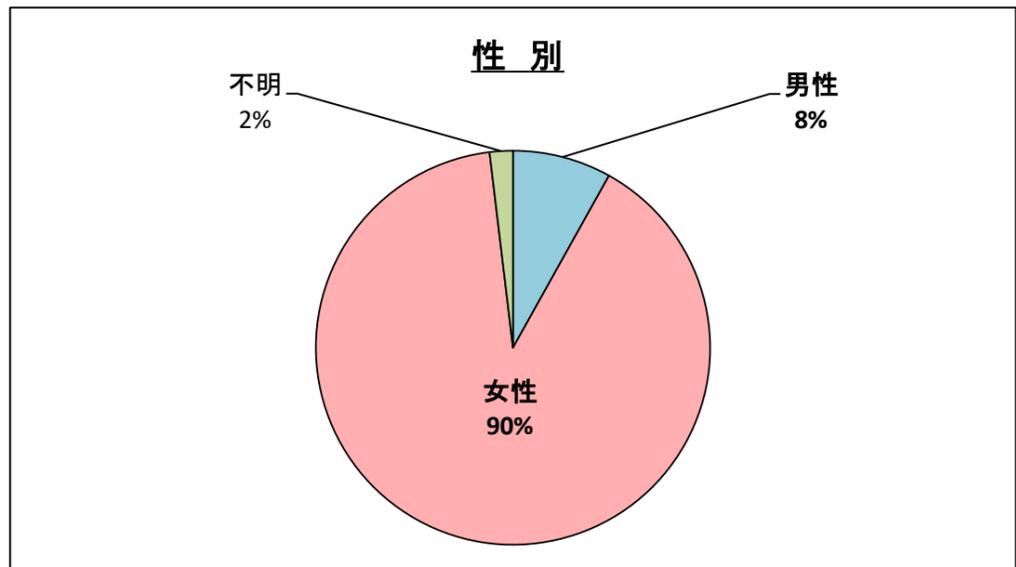
### ●年齢

|        |    |
|--------|----|
| ～9歳    | 0  |
| 10～19歳 | 0  |
| 20～29歳 | 3  |
| 30～39歳 | 9  |
| 40～49歳 | 35 |
| 50～59歳 | 64 |
| 60～69歳 | 51 |
| 70歳以上  | 47 |
| 不明     | 1  |



### ●性別

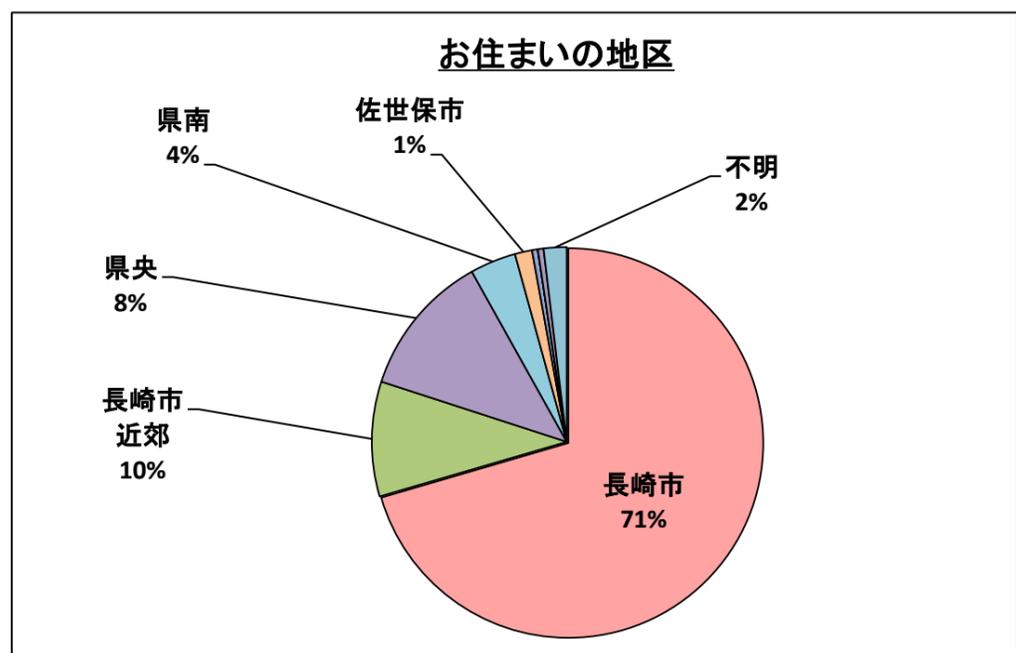
|    |     |
|----|-----|
| 男性 | 17  |
| 女性 | 189 |
| 不明 | 4   |



### ●お住まいの地区

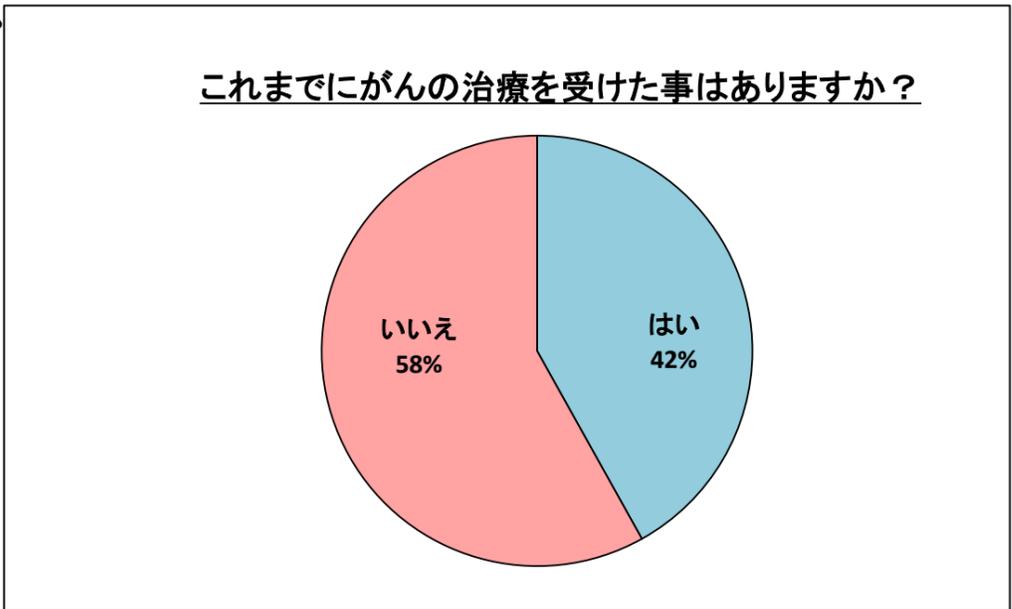
|       |     |
|-------|-----|
| 長崎市   | 148 |
| 長崎市近郊 | 20  |
| 県央    | 25  |
| 県南    | 8   |
| 佐世保市  | 3   |
| 県北    | 1   |
| 五島    | 0   |
| 離島    | 0   |
| その他   | 1   |
| 不明    | 4   |

・その他…福岡県



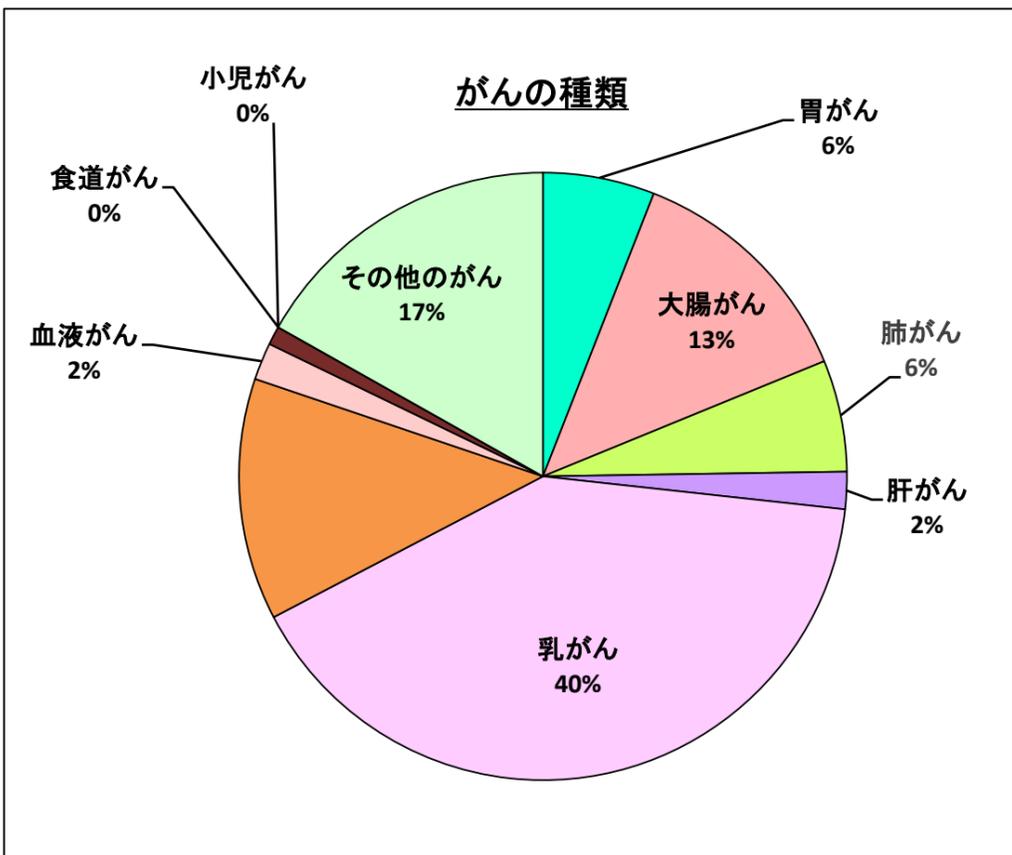
●これまでにかんの治療を受けられた事がありますか？

|     |     |
|-----|-----|
| はい  | 88  |
| いいえ | 122 |



●ハイと答えた方、よろしかったらがんの種類を教えてください。(複数回答可)

|        |    |
|--------|----|
| 胃がん    | 6  |
| 大腸がん   | 13 |
| 肺がん    | 6  |
| 肝がん    | 2  |
| 乳がん    | 41 |
| 子宮がん   | 13 |
| 血液がん   | 2  |
| 腎臓がん   | 1  |
| 膀胱がん   | 0  |
| 食道がん   | 0  |
| 小児がん   | 0  |
| その他のがん | 17 |

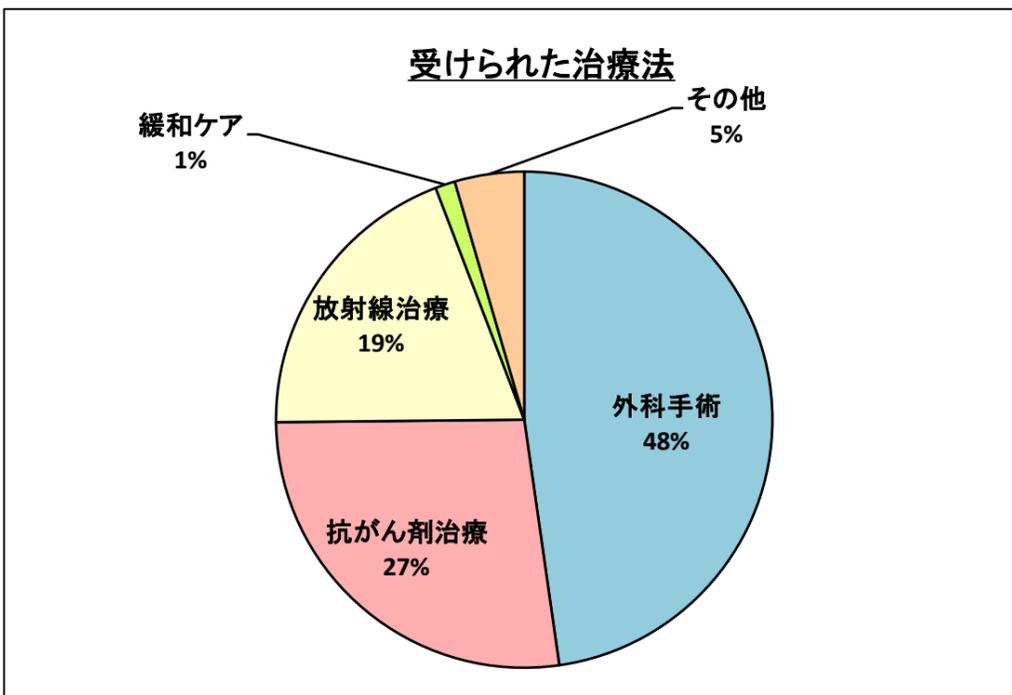


(その他のがん内訳)

卵巣がん(2件)、前立腺がん(2件)、甲状腺がん(3件)  
 皮膚がん(1件)、卵管がん(2件)、子宮体がん(1件)  
 腹膜がん(1件)、直腸がん(1件)、子宮頸がん(1件)  
 不明(3件)

●よろしかったら受けられた治療法を教えてください。

|        |    |
|--------|----|
| 外科手術   | 74 |
| 抗がん剤治療 | 42 |
| 放射線治療  | 30 |
| 緩和ケア   | 2  |
| その他    | 7  |

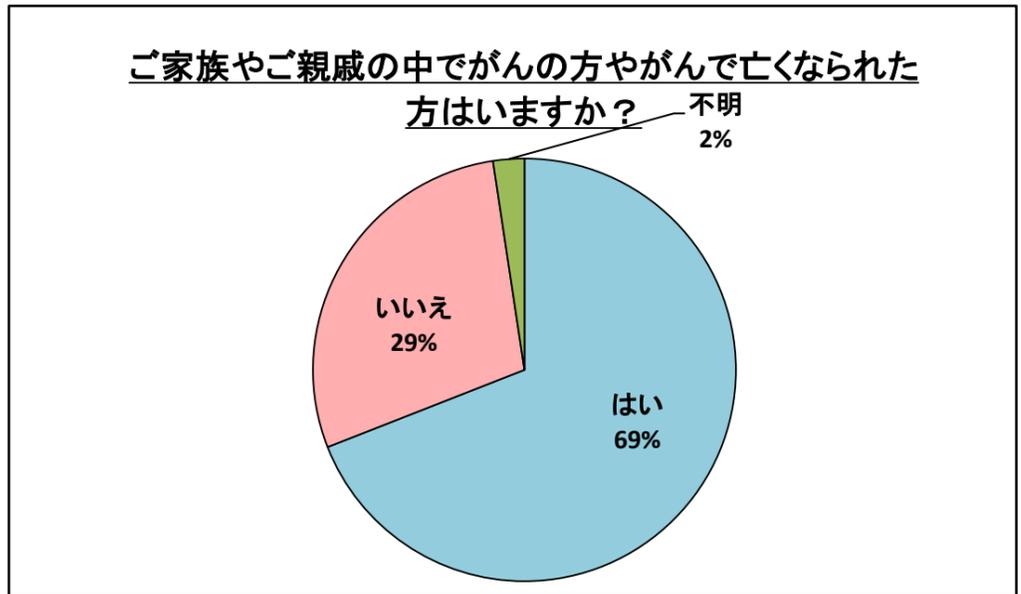


(その他内訳)

ホルモン治療(4件)、内服(1件)、ロボット(1件)  
 分子標的治療薬(1件)

●ご家族やご親戚(四親等まで)の中でがんの方やがんで亡くなられた方はいますか？

|     |     |
|-----|-----|
| はい  | 145 |
| いいえ | 60  |
| 不明  | 5   |

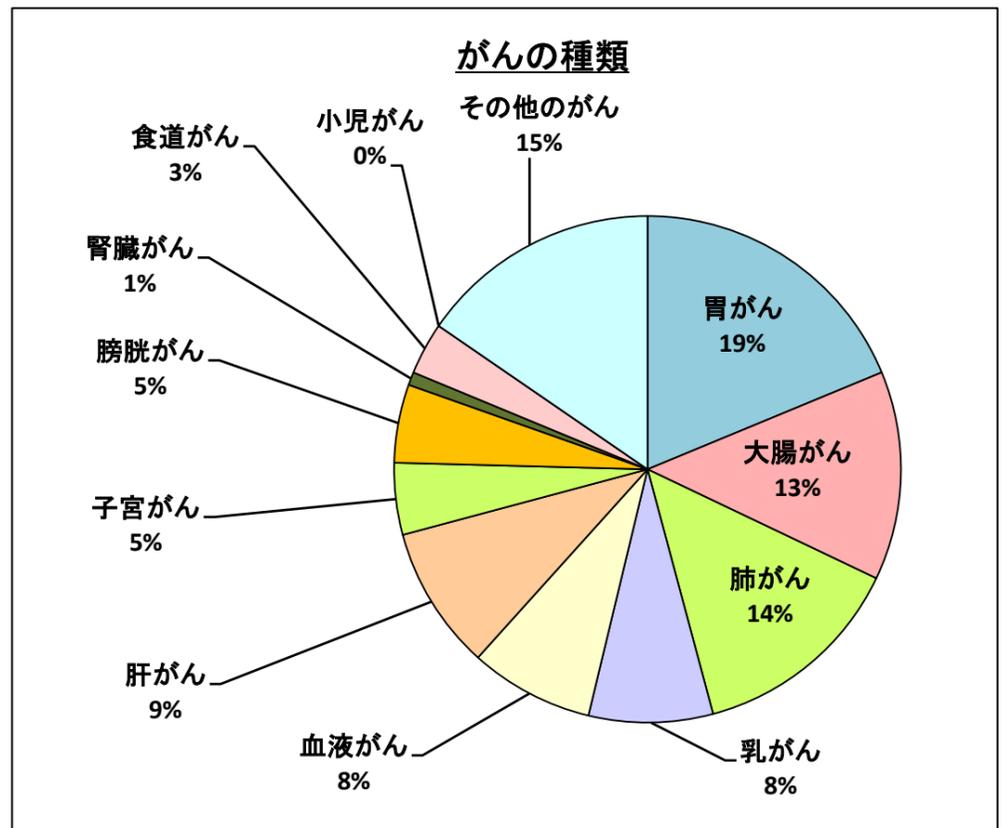


●ハイと答えられた方、よろしかったらその方の病気の種類を教えてください。

|        |    |
|--------|----|
| 胃がん    | 45 |
| 大腸がん   | 32 |
| 肺がん    | 33 |
| 乳がん    | 19 |
| 血液がん   | 19 |
| 肝がん    | 22 |
| 子宮がん   | 11 |
| 膀胱がん   | 12 |
| 腎臓がん   | 2  |
| 食道がん   | 8  |
| 小児がん   | 0  |
| その他のがん | 37 |

(その他内訳)

悪性リンパ腫(1件)、膵臓がん(10件)、前立腺がん(5件)、胆のうがん(2件)、卵巣がん(2件)、脳腫瘍(3件)、皮膚がん(3件)、白血病(1件)、肝臓がん(1件)、胆管がん(2件)、喉頭がん(2件)、甲状腺がん(1件)、上顎洞がん(1件)、不明(3件)

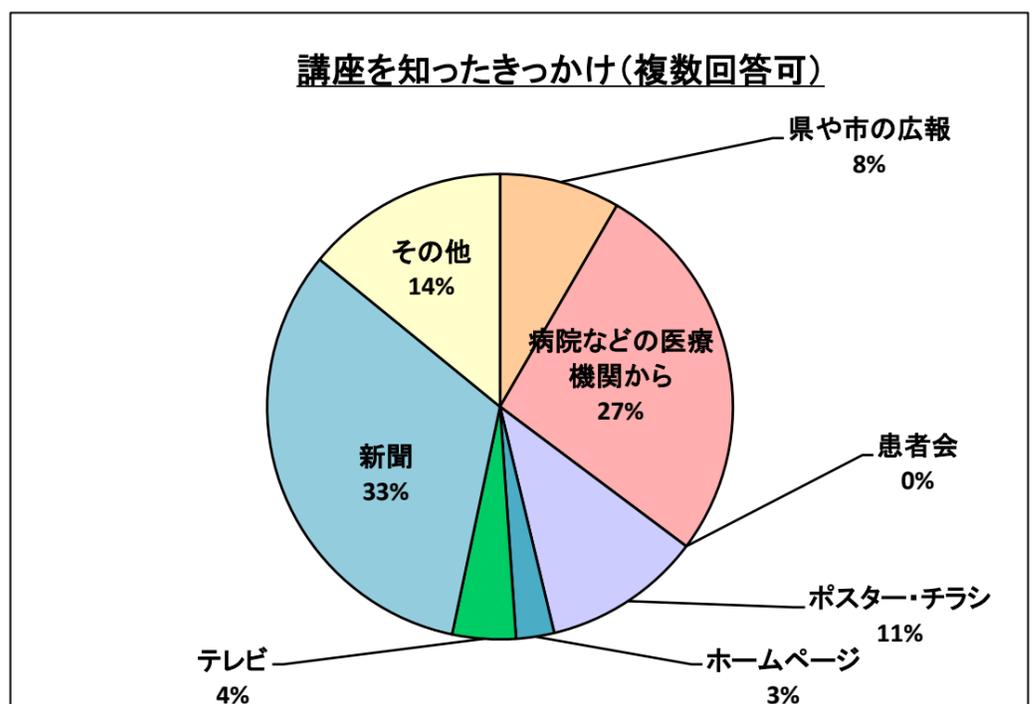


2、本日の県民公開講座は何で知りましたか。(複数回答可)

|             |    |
|-------------|----|
| 県や市の広報      | 19 |
| 病院などの医療機関から | 61 |
| 患者会         | 0  |
| ポスター・チラシ    | 25 |
| ホームページ      | 6  |
| テレビ         | 10 |
| 新聞          | 74 |
| その他         | 32 |

(その他内訳)

古村さんブログ(3件)、ふれあい掲示板(1件)、家族(4件)、保険会社(6件)、職場(2件)、友人(5件)、ラジオ(1件)、ブリックホール(2件)、SNS(1件)、口コミ(1件)、知人(6件)

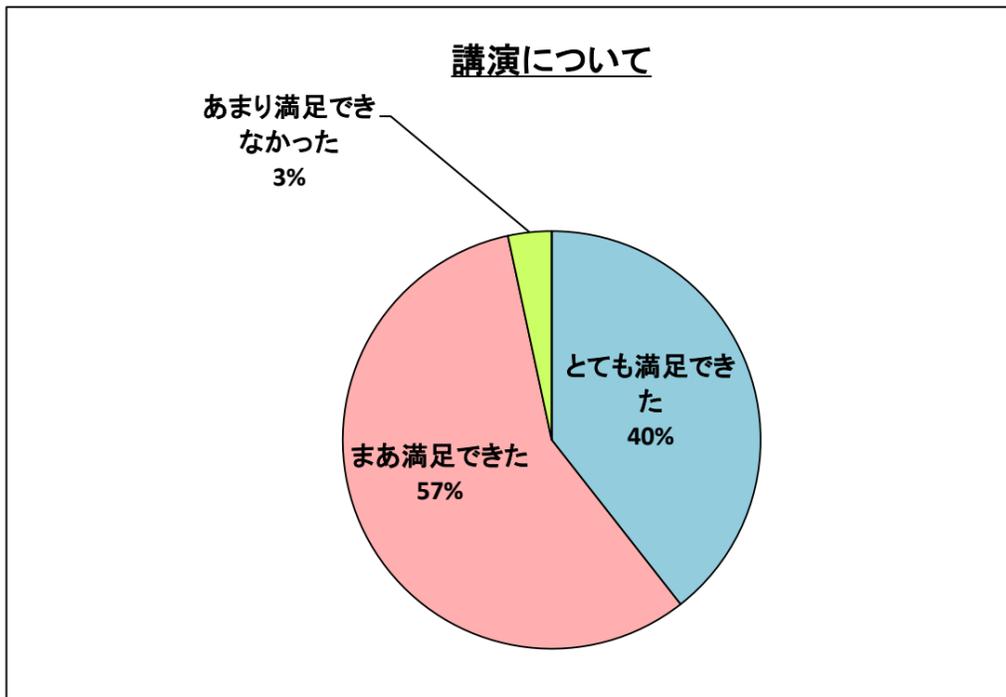


### 3、本日の講演内容について

#### 『女性特有のがんについて(乳がん・子宮頸がん)』

|              |     |
|--------------|-----|
| とても満足できた     | 82  |
| まあ満足できた      | 119 |
| あまり満足できなかった  | 7   |
| まったく満足できなかった | 0   |

- ・ウイルスについて、もう少し詳しく説明がほしかった。
- ・年齢が高くても子宮がんになることを知った。
- ・自分の思いに整理がついた。
- ・詳しく知ることができ、勉強になった。
- ・講演後、松本先生のお話を伺いたかった。
- ・がん検診の大切さを痛感した
- ・わかりやすかったので理解できた。
- ・貴重な話が聞けた。
- ・スライドがあり、聞きやすかった。資料がほしかった。
- ・乳がんの治癒率が思っていたよりよくて安心した。
- ・もう少しゆっくり話していただきたい。
- ・先生の話が聞けてよかった。
- ・データ面ではよくわかりましたが、心の面の話も聞いてみたいと思った。
- ・ほとんど原稿読みで早かった。テーマが大きいのでまとめるのは大変だと思うが…。
- ・女医さんの説明が身近に感じられて、頭の中にスッと入ってきた。ワクチンは身内に進めていきたい。
- ・とにかく話を聞きたい。ネットとかではなく、医師や治療を受けている、受けた人の話を聞きたい。情報や経過を知りたい。
- ・予防のための内容がなかった(がん検診以外で生活で心がけることなど聞きたかった)
- ・嶋田先生のお話、摘出の種類について範囲を図解してほしかった。
- ・副作用のせい、耳鳴りが四六時中していて、マイクからの声がよく聞き取れなかった。
- ・乳がん:わかりやすかった。妻が経験しているのである程度分かった、子宮頸がん:専門用語が多く、わからない。もう少し分かりやすく
- ・女性特有の2つのがんについて、女性医師の先生方が分かりやすい講演で、大変参考になった。やはり検診やワクチン接種が大切だと感じた。
- ・もう少し詳しく聞きたかった。
- ・マイクの音量が小さくて話が聞きづらい。もう少し時間を取ってほしい
- ・子宮頸がんワクチンに対する不安が解消された
- ・自分に関係ないと思っていた。検診は大切だと感じた。
- ・時間制限のため、仕方ないと思いますが、もう少し詳しく聞きたかった。特に子宮頸がんワクチンについて、外国と日本ではなぜこんなに状況が違っているの
- ・検診の重要性を痛感した
- ・がん検診の重要性がよくわかった
- ・講演内容の資料があるといいと思った(子宮頸がん)

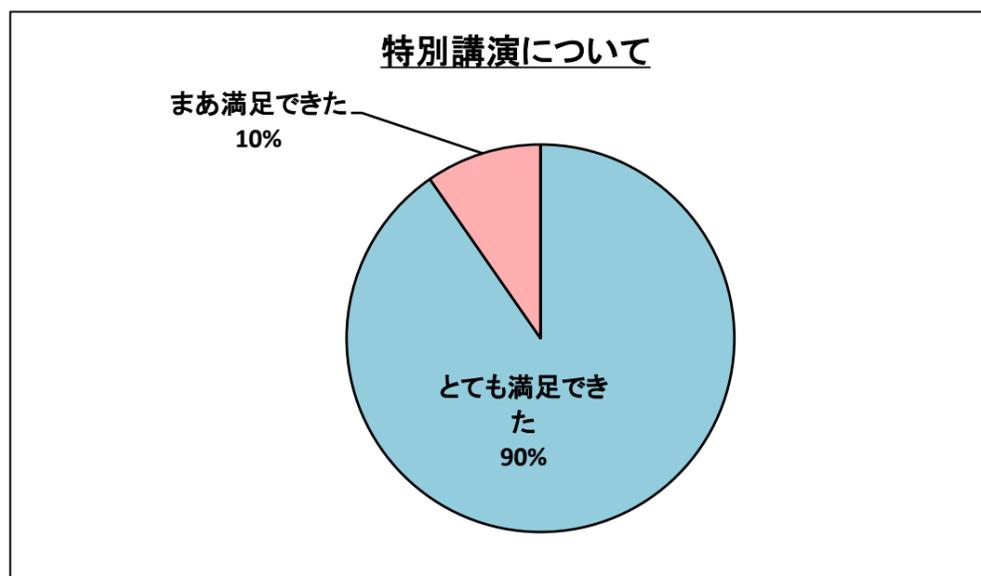


### 4、本日の特別講演内容について

#### 『あるがまま・がんと歩む～子宮頸がん、リンパ浮腫、再々発を経て～』

|              |     |
|--------------|-----|
| とても満足できた     | 187 |
| まあ満足できた      | 20  |
| あまり満足できなかった  | 0   |
| まったく満足できなかった | 0   |

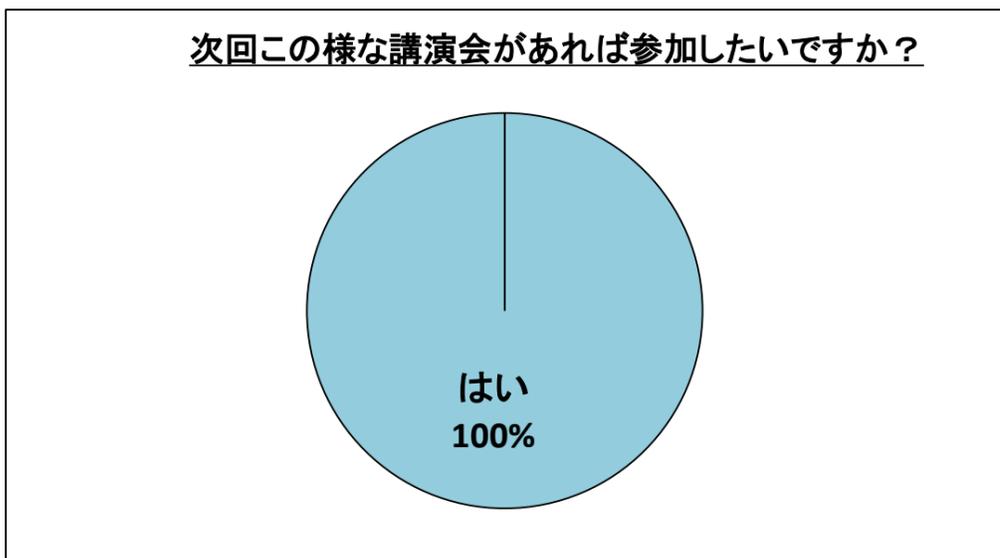
- ・人生は笑いが必要だと感じた。
- ・気持ちが楽になった。一人じゃない、と思えた。
- ・元気で頑張っている姿が励みになる。
- ・「がんばらない」「笑顔」心に残った。
- ・経験者の実体験が聞けたことがよかった。
- ・古村さんの人柄と精一杯の姿が心に響いた。
- ・がんと共生で明るいのに驚いた。
- ・比呂さん、頑張ってる。



- ・私も治療中、元気をもらった。
- ・話がうまく、とても面白かった。
- ・胃がんで4年、今を楽しんでいる。
- ・7年のがんの治りようがわかりやすかった。
- ・とても貴重なお話を聞くことができた。ありがとうございました。とても参考になった。
- ・楽しかった。やはりお話が上手い。本当によかった、ありがとうございました。
- ・一般庶民に分かりやすい講座→聞きやすい、質疑応答があり、皆の心が分かりやすい。検診のありがたさ。
- ・実話をもとにくっと入ってきた。向き合っている古村さんが見えた。私も向き合っていきたい。
- ・体験者の生の声はとても心に響いた。頑張りすぎないことを頑張る。笑う。意識していきたい。前向きな姿に感動した。
- ・一般人と同じような考え方や話し方が身近に感じてとてもわかりやすかった。もし自分んががんになったら絶対思い出すお話だった。
- ・彼女の頑張っている様子がよくわかったので、励みになり、私もこれからも病氣と闘っていこうと思った。ありがとうございました。知らないこともいっぱい聞けてとても参考になった。
- ・今も治療中ならではの考え方を聴けてよかった。笑うことが大事、笑うために頑張ろうというスイッチに変わった。
- ・実感がないのにがんが見つかり、再々発になることから得たもの。子供の存在が心の支え、新しい発見につながってきたこと。本当にすごくよかった。
- ・とてもわかりやすかった。若い人に受講してもらいたかった。
- ・古村さんの実体験から前向きにがんと付き合っ生きていらっしゃる姿が伝わり、心打たれた。
- ・ありのままの話をいただいて、心に入ってきた。
- ・想いがよく伝わってきてよかった。
- ・治療中、仕事を辞めると退職願いを出し、休職という形になり、今では病氣を言わずに復帰した。頑張っています。看護師をやっている。いつまでできるか…日々大切に生きていきたい。
- ・お辛いこともあつたらうに、分かりやすくご自分の気持ちをありのままにお話くださりわりがとうございます。本当に社会生活を送りながら治療を受けられるようになればと思う
- ・現在、笑いヨガのサークルで活動している。笑いの良さがわかる。
- ・古村さんのがんとの付き合い、考え方の変化がとても参考になった。
- ・真剣に怒る、リンパ浮腫の後遺症と腫瘍マーカーと放射線治療は定治しないこと、5年目を大切に、生きて向き合う、がんに対する考え方。
- ・私は子宮頸がん→再々発→リンパ浮腫となったことで、手術、化学療法、放射線治療を経験しており、重なる部分が多く、話に聞き入った。休息を大切にぼちぼち頑張る。
- ・体験談は素晴らしい。大切なことを教えてもらった。素敵な話をしていただいた。
- ・心配事があり、気持ちが沈んでいたが「笑う門には福来る」、気分転換をしてみたい。
- ・古村さんのブログを拝見している。ファンです。「がんばらないことをがんばる」をやってみます。前向きだけどがんと共に生きている姿に勇気をもらえる。
- ・現在、乳がんの治療中でこれからの生活に再発の不安もあるが、明るく前向きにがんばっていこうという気持ちになった。ありがとうございました。
- ・古村比呂さんの講演2回目だった。がんの再々発にもめげず、頑張っている姿に感心した。元気でいてもらいたい。
- ・現在、がんを治療中とは思えないほど、明るく前向きな素敵な古村さんの講演だった。元気をいただいた。
- ・その病氣に先入観を持たず、理解し前向きに考えることが大切だと思った。
- ・病氣の件は隠したい、と思う私だが、古村さんはすごい。心の広さ、豊かさに驚いた。ぜひがんをやっつけてください。笑う門には福来る、とコンタクトの話、素敵だった。幸せですね。
- ・がん+死ではなく、一緒に生きることの大切さ。
- ・部位は異なるが、がん患者としてとても共感できることが多かった。
- ・自分自身も我慢強いところがあると思うので、今までの自分自身をほめてあげたいと思う。
- ・古村さんの講演2回目だが、今回は自らの浮腫の足まで見せてくださり、笑うことがいいとのこと、私も笑いヨガをして3年になる。私の主治医からこの病氣は笑うことが一番だということで始めた。
- ・話が全部パワーになった。笑うを頑張る。共に頑張りましょう。笑いのステージを楽しみにしている。
- ・がんを受け入れて、自分の行き方をしていこと思っている。
- ・古村さんの実体験の話、とてもわかりやすく、大変満足した。よかった。
- ・がんと共に生きるという気持ちで私もこれから生きていこうと思う。
- ・古村さんのお話で元気をいただいた。ありがとうございます。
- ・古村さんの生き方や経験されてきたお話にとっても感動した。
- ・現在治療中の話はとても参考になる。古村さん、これからも笑顔でお仕事続けてください。
- ・貴重な時間、お話をありがとうございました。
- ・涙が出た。伝えたい思いが強く伝わって、とてもありがたいたと思えた。
- ・素のまま、自分のことを話していただき、とても楽しい1時間だった。
- ・自分は44歳だが、5月にごく初期の子宮頸がんと診断され、来月全摘手術を受ける。医師から説明は受けていたが、今回初めて聞きたいこともあり、大変勉強になった。頑張っていきたい。
- ・本当に素晴らしいお話だった。長く元気で過ごしていただきたいと願っている。
- ・本当にありがとうございました。強く生きていく気持ち、改めていただいた。応援している。できるだけ笑っていきいましょう。
- ・古村さんの話は実体験に基づいたもので、とても参考になった。
- ・頑固、我慢強い、頑張り屋さん、がんばらないことを頑張る。

5、次回このような講演会があれば参加したいですか？

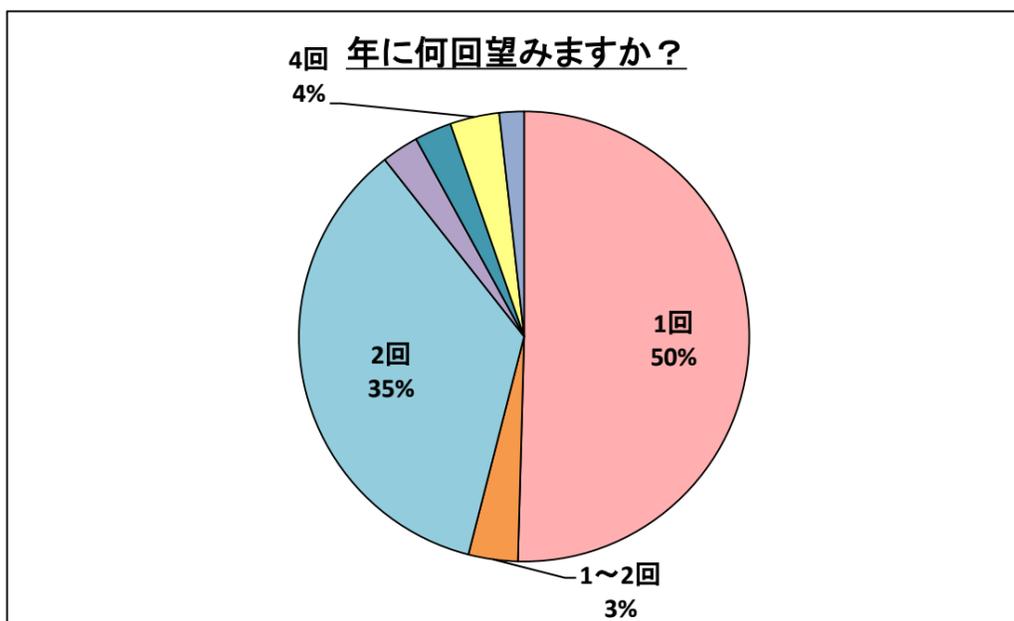
|     |     |
|-----|-----|
| はい  | 210 |
| いいえ | 0   |



6、またどのような講演を望みますか

年に何回を希望されているか。

|      |    |
|------|----|
| 1回   | 57 |
| 1～2回 | 4  |
| 2回   | 40 |
| 2～3回 | 3  |
| 3回   | 3  |
| 4回   | 4  |
| 6回   | 2  |



## 今後望む講演会の内容

- ・治療をしながら仕事をするということ、くすの服用中、副作用はどんなふうに出ているか。
- ・緩和ケア
- ・生命保険会社さんとコラボして、お金の面の説明もあると勉強になると思う。
- ・経験者の言葉、先生との質疑応答。
- ・がんになり患した時の治療法の選択、治療費。
- ・検査方法：(職場の)検診でわかるようになるのか、早期発見するためには…など。
- ・ワクチン接種の必要性(今年の風疹の拡大などから)、心疾患、ホスピス、認知症の家族に対して。
- ・がん患者が親の介護をしなくてはいけなとき、がん患者が認知症になったとき、がん患者の親が認知症になったとき、がん患者の子供ががんになったとき、がんになって仕事を失って生活に困ったときなど。
- ・乳がんの治療法について、投薬、ホルモン剤の使い方、等もう少し詳しく知りたい。医者によりホルモン剤を続けるか注意する課聞かれたが患者では返答しかねた。迷っている。
- ・もってこい、もってこいのアンコールであった。経験者の声が聞きたい。
- ・まだまだ知らない話がたくさんあるので、がん患者の体験談などを聞かせてほしい。がん患者の家族のケアの仕方などよろしく願います。
- ・がん患者さんの体験談、患者会のはなしなど。
- ・絶対参加したい。いろいろな病名のがんを知りたい。笑顔の講話を期待している。
- ・がんに関すること。
- ・骨盤内の臓器とその病気、例えば潜血反応(尿)が続くときはどういことが考えられるか。
- ・検診は毎年受けているのでもしがんになったら…というお話を聞きたい。
- ・術後の生活へのアドバイス、家族も含め、心理的な面について。

- ・検診をもっと受ける人が増えるようなきっかけになるもの。
- ・心療内科的のようなセミナー(自律神経、不眠など)
- ・多くの高齢者は病を抱えて生きている人が多いと思う、このように一般人にわかりやすい講演があると、自分も周りの方にも納得することができる。
- ・がんによる痛みについての説明。
- ・不妊治療の理解、啓発について。
- ・今日少し話が出ていた、がんの治療をしながら仕事をする事について、など。
- ・がん発症後の生活。
- ・各種がんにかかった場合、それからの治療の現状と予防について。
- ・在宅での療養を支援できること、またそれを家族ができるか一介護する例の支え方。
- ・うつ病について、認知症患者の家族への話など。
- ・難病について(家族の病気に対する向き合い方やケアの仕方など)
- ・心の健康について、免疫力を高めるなど。
- ・がんにならないための栄養療法。
- ・香山リカさん、親子、夫婦関係などについて。
- ・体験者の話。
- ・がんの闘病をされた方の講演。
- ・終活、エンディング。
- ・家族の支援の仕方、心の持ち方など、食事、生活の仕方など。
- ・5大がん検診の重要性について。
- ・心理学的な話。
- ・その他のがんの話。
- ・老後のストレスのない生き方。
- ・今回のような素晴らしい講演をぜひお願いしたい。
- ・病気の予防、生活習慣、薬と食事について。
- ・多くの病気等についてのわかりやすい病例など(テーマは全般的にいいので)
- ・なんでもいい(なんでも聞きたい)
- ・経過観察に入った後の精神的安定の保ち方、周囲の人たちとのかかわり方(がんについてカミングアウトする、しない…など)
- ・添加物と食物について(本はたくさんあるものの、ありすぎてどれが本当なのかが知りたい)
- ・大腸がんに関する内容。
- ・がんで家族を亡くした遺族のための講演。
- ・高齢化時代になっているので認知症の予防など。
- ・次回、また古村さんにお会いし経過を知りたい。
- ・認知症Ptへの接し方とその予防。
- ・緩和医療について、ACPIについて。
- ・ほかのがんの講演会もお願いしたい。
- ・その他のがん、介護等。
- ・先端医療(技術)
- ・精神的な病について。
- ・心臓について。
- ・やはり実体験の話を聞きたい。
- ・がんになったとき、どのくらいの費用がかかるのか。
- ・遺伝子治療、免疫療法、緩和ケア。
- ・健康に関すること。
- ・体験と癒しなどのイベントをお願いしたい。
- ・がんと診断されてからの向き合い方、体験談(患者として、家族として)
- ・大腸がんや胃がんの検診のことや、病院にかかる目安。市販薬でしのぐ方法をどのくらい続けるまでは大丈夫なのか。便秘薬や胃薬、毎日飲み続けて大丈夫なのか。
- ・がんの治療の最新情報。
- ・各診療科の先生による各がんの説明。
- ・子育て、料理、心理学のテーマ。
- ・認知症(予防、最新の治療)、健康な心と体(病気にならないための生活・食事)
- ・がんについてもっと知りたいと思った。
- ・楽しく楽に生きることのすすめなど。
- ・若者も興味を感じるような病気に関する講演。
- ・有名人でがんを克服された人に今回のように話を聞きたい。
- ・有名人でがんを克服した方をゲストに呼んで、また開催してほしい。北斗晶さん、高橋メアリージュンさん、吉井怜さんなど……。
- ・体験を話していただく講演会がいい。
- ・大腸がんや肺がんについて、がんとの共生について、両立支援の推進について。

## ご意見・ご感想

- ・このような機会があることに感謝している。勉強になり、力になった。ありがとうございました。
- ・長崎市でなく、諫早市、大村市、佐世保市などでも行ってほしい。
- ・知人に誘われて参加したが、がんに対する認識を深めることができてよかった。
- ・リセット(体を休ませる)、笑顔の大切なこと。
- ・講演会とコンサートは別での開催がいい。
- ・治療中の方の率直な意見が聞けて心に響いた。
- ・ミニコンサートのフルートがとても綺麗だった。最後の演奏中に右側のほうでスタッフの小声が聞こえ(小さいが)耳障りだった。
- ・大学病院の働きかけ、ありがたい。
- ・先進医療等での治療費や治療法等のことも聞きたかった。また演奏はよかったが、ほかの演者のかたがきちんとした服装に比べ、ラフすぎたので、もう少しドレスコードを守ってほしいと思った。
- ・古村比呂さんの講演、とても心にジーンときた。がんと共に生きる上で、前向きな思いを聴くことができ、私も頑張ろうと思った。ありがとうございました。
- ・少し会場が寒かった。
- ・講演会のみではなく、ミニコンサートは医療等の難しい講座のときは特に必要だと思った。とても気持ちがリセットできてよかった。また、講演の古村比呂さんに合わせて、曲のテーマを考えていることもとてもよかった。古村さんの体験、とても引き込まれた。検診の大切さ、病気の闘い方、今後の参考にしたい。子供の何気ない言葉が支えになること、母として嬉しい限りである。
- ・いつも講演を知ることができず、なかなか行けずじまいだったが、今回はたまたま病院に行ったときにチラシを見つけて、今日参加することができた。本当によかった。私はパソコンも持たないので、病院に行かない限り、こんな講座を知ることができない。どうしたらいいのか？このようないい講座はもっと宣伝してもっとたくさんの方に聞いてほしい。
- ・専門用語があまりわからないので、時間の合間に教えていただきたい。
- ・病院に行って、チラシに気づいたときしか行く術がないので、今回は妻を連れて来られてよかった。息子のお嫁さんにも聞かせたかったのもっと早くわかる術を教えてください。もっとたくさんの方に聞かせたかった。
- ・私は卵巣がん患者です。私は個人クリニック医師の技術向上を求める。数回定期的に通っていたが、そのたびに直接の触診もエコーもものすごく痛かった。またそれ以上にfrかつたので言葉だった。「本当のところは取ってみんとわからんとよ、ワハハ」と笑われた。そしてその医師が発見遅れて、大きな病院へ行ったときはⅢcだった。手術もした。治療して8年…まだ頑張っている。現在も再発どころか再々発…でも抗がん剤治療をやっている。個人クリニックの医師がかかりつけとなるのだから、もっと意識向上と患者のことを考えてほしい。
- ・最初は落ち込んだが、最後はうれしさにいっぱいだった。ありがとうございました。
- ・講演会の予定を毎日新聞に載せてほしい。
- ・乳がんの発生率についてのお話で、「うなぎのぼり」という言葉は少し不適切かと思った。
- ・ミニコンサートがとてもよかった。嫌なことも忘れて優しい気持ちになれた。笑うために頑張っていきたい。
- ・本日は大変お世話になりました。参加させていただき、ありがとうございました。
- ・今後も一般人に向けての講演をよろしく願います。
- ・病気になると病気のことで頭がいっぱいになりそうだが、さまざまな選択肢と指針となる医師の存在のおかげで如何様にも納得できる行き方ができるのではないかと思うに至った。
- ・がんの患者会の情報がわかると嬉しい。
- ・来てとてもよかった。ありがとうございました。
- ・一般市民にとっても分かりやすかった。ピアノ、フルートをまたお願いしたい。とても上手であった。
- ・大学でこのような事業をしていることを知らなかった。もっと広域に広げて知らせてほしい。
- ・がんだけど、頑張っている方の講演が聞けてよかった。最近、著名な方ががんでの亡くなるニュースが多い中、世の中はもっとがんと共に生きている人の存在を知るべきだなと思った。
- ・ミニコンサートがよかった。
- ・がんは他人事ではないとつくづく感じた。古村比呂さん、素晴らしかったです。がんと闘うのではなく、がんと共に生きる、仲良くしていこうと思われたこと、笑って過ごしていられる講演者、立派だと思う。貴重な時間、誠にありがとうございました。
- ・ピアノとフルートの音色に癒された。古村さんの経験者ならではの話しが心に伝わった。
- ・ミニコンサート、とてもよかった。日頃、生の音楽を聴くことも少なく、とてもありがたく思った。
- ・ミニコンサートがあったのはとてもよかった。講演活動はきっと古村さんを勇気づけてくれると信じている。
- ・ミニコンサートがあると緊張がほぐれ、仲間がいると思えて楽しかった。今後ともよろしく願います。
- ・古村さんのお話は心に沁みだ。素晴らしいお話をいただき、ありがとうございました。
- ・乳がん検診、毎年受診していたが、発見したときはずいぶんと進行していた。検診、しっかりと(佐世保共済病院)してほしい。
- ・古村さんのお話、とてもよかった。来てよかった。
- ・初めて講演に参加した。ありがとうございました。
- ・古村さんの話が聞けてよかった。
- ・ありがとうございました。
- ・古村さんの話が聞けてよかった。
- ・古村比呂様の講演は体験談を通していらっしゃるので、身に迫るものがあった。がまん、がんこ、がんばる、と仲良しになりがちだが、○○○ないことをがんばるようにしていきたい。有意義な時間をありがとうございました。
- ・今まで日赤関係の市民講座は何度も言ったが、大学病院主催の講座は初めてだった。たまたまテレビで知った。PR不足では…？気づかないほうもだが。
- ・古村比呂さん、とても綺麗でかわいかった。このようながんの試練を受けながら、自分なりに力強く、柔らかかに生きていらっしゃる、とても参考になった。
- ・それぞれの講演時間が長くなく、楽に聞くことができた。途中のコンサートにも癒された。本日はこのような機会を設けていただき、誠にありがとうございました。
- ・もっとこのような機会があるといいと思った。「がん＝死」というイメージがなくなるといいなと思った。
- ・今日はありがとうございました。二度の再発だった…これからも私も前向きに頑張っていきたい。体に気を付け、仕事に頑張ってください。

- ・2回の休憩があり、ミニコンサートは最高だった。最後の曲目は特によかった。ありがとうございました。
- ・子宮頸がんが若い女性、未婚の女性が発覚したとき、プライバシーや心のケア、患者さんの両親への心のケアなどのお話があればと思った。
- ・フルートとピアノのミニコンサートが入っていてよかった。
- ・元気をもらえた。
- ・最近落ち込む。がんになって10年、まだ病院に通っている。大変勉強になった。
- ・寒い…とにかく会場が寒かった。病人にもう少し気を遣ってほしい。
- ・話の内容に大変共感できた。
- ・有意義な時間だった。先生方、スタッフの皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。長崎県全体のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。
- ・フルートとピアノのミニコンサートがとてもよかった。古村さんの話にとっても感動した。
- ・古村さん、病気でもきれいです。ありがとうございました。
- ・寒すぎた。毎年あっているとは知らなかった。
- ・ありがとうございました。機会があれば参加している。新聞を読んで知る様には心がけている。
- ・有意義な時間となった、ありがとうございました。
- ・長崎県の検診を受ける方が少ないことに驚いた。ちなみに都道府県でがん患者の少ない県なのだろうか？県民が代々がんで亡くなる方が少ない状況で関心が低いのだろうか。がんになったときに相談できる機関もたくさん充実していただきたい。
- ・本日は女性特有のがんをテーマに、お話を聞かせていただき、いろいろと教わり、とても為になった。私も「笑う門には福来る」のことわざ(言葉)は大好きである。古村比呂さん、これからも応援しています。ありがとうございました。
- ・演奏もあってよかった。
- ・60代に乳がんが多いことでびっくりした。10年ぐらい検診をしていないので、早めに行きたいと思う。(64歳、主婦)また来たいと思う。
- ・古村さんのお話が素晴らしかった。特別講演、ありがとうございました。
- ・よい企画なので広報にも今少し力を入れたほうがよいと感じた。
- ・検診を受けることが大切だとわかった。若い世代にも子宮がんが多いと知り、娘(20代)にも受診を勧めようと思う。
- ・古村さんを最近テレビで見たのは「トットちゃん」だったが、役がおばあちゃんだったので、そのイメージのままご本人を拝見したら若くて綺麗でびっくりした。同時にがんなのにこんなに元気で希望が持てた。最初、講演中、動く(横揺れ)が気になったが、話を聞くうちにリンパ浮腫なのでじっとしたらダメなことを知り、知識もないままの自分を反省した。これからの人生いろんなことに役立つお話だった。ありがとうございました。古村さんにはぜひ元気で長生きしてほしい。
- ・がん治療と仕事を両立されている姿にカづけられた。ありがとうございました。
- ・ミニコンサートが大変よかった。
- ・ミニコンサートもあり、固いお話だけでなくよかった。
- ・多くの方が参加しやすいよう、トータル2時間程度での欲張らない開催もご検討いただければと思う。休憩ばかりが多く、もったいない。集中力も欠いてしまっていたが、ぜひ続けてほしいとの思いの意見。
- ・申し込みのいらない講演会は助かる。今日は友人を誘ってきた。
- ・初めての参加である。難しい課題に、音楽と笑いと涙でとても気持ちよかった。
- ・早期発見、早期治療のため、検診の重要性が分かった。